

# 文化薫道

文化の風が吹くまち ちくしの

問い合わせ先／文化情報発信課(歴史博物館内)

☎(921)8419

―其の二十三―

よみがえる宿場のにぎわい

山家宿まつり・原田小学校時代行列

江戸時代、山家宿、原田宿は長崎街道の宿場として栄えていました。しかし、時とともに人やモノの流れが変わり、にぎやかだったまちは、静かな住宅地へと変貌を遂げました。

そんな中、往時のにぎわいをほうふつとさせるようなイベントが毎年秋に開かれています。

まずは、毎年10月の第2土曜日に原田宿で開催されている「原



原田小学校時代行列で披露される劇



山家宿まつりの大名行列



山家宿の各所で史跡を案内してくれます

田小学校時代行列」です。

原田小学校の六年生が、関番所の役人、名物のほらふと餅屋、原田宿に縁のある人物などにふんし、街を練り歩きます。原田小学校を出発した一団は二手に分かれ、近くの商業施設と文化祭開催中の筑紫南コミュニティセンターでそれぞれ劇を披露します。その後、合流して宿場内を通り、筑紫神社でもう一度劇を披露するというものです。行列や劇を一目見ようと、各会場や沿道は人であふれます。

次は、毎年11月の第3日曜日(今年は11月19日)に山家宿で開催される「山家宿まつり」です。

山家追分音頭&大名行列のあと、山家小学校の児童が宿場内のあちこちで「おもてなし」をします。つぎたての餅や焼き餅、それに名物白おこわをふるまってくれたり、大根を安く販売してくれたり、宿場内にある史跡を手作りの資料を使って案内してくれたりといろいろな形で訪れた人たちをもてなしてくれました。元は小学校の行事でしたが、今ではコミュニティのまつりとなっており、地元から野菜や果物、食べ物売る店も出て、多くの人でにぎわいます。

皆さんもひとときのタイムトリップを楽しんでみませんか？

